

令和4年5月9日～5月15日までの全国の暑さ指数(WBGT)の観測状況 及び熱中症による救急搬送人員数と暑さ指数(WBGT)の関係について (令和4年度第2報)

1. 全国の暑さ指数(WBGT)の観測状況について

5月9日～5月15日の6都市(注1)の日最高暑さ指数(WBGT)の平均値は、変化が激しく、「注意」を示す21以上25未満となる日もありました。6都市の10年間平均値と比較すると、9日と15日は4程度低くなりましたが、10日から14日にかけては最大2程度高くなりました(図1、表1参照)。

11都市(注2)では、那覇で「厳重警戒」を示す28以上となる日があり、東京、鹿児島でも「警戒」を示す25以上28未満となる日がありました(表1、表2参照)。

全国を見ると、東北地方以南で25以上、沖縄地方では28以上となる日がありました。

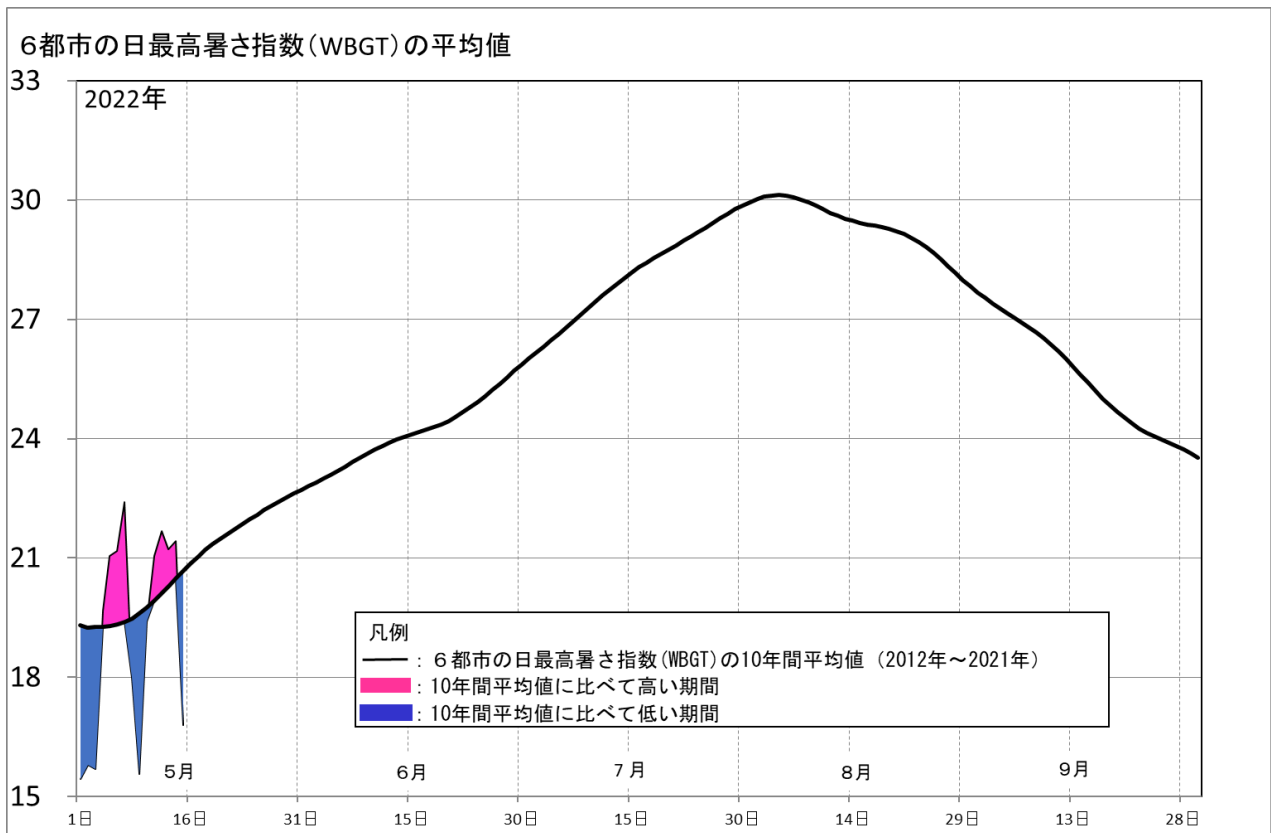


図1 全国の暑さ指数(WBGT)の動向と過去10年間平均値との比較

表1 全国11都市(注2)の日最高暑さ指数(WBGT)(5月9日～5月15日)(注3)

日	札幌	仙台	新潟	東京	名古屋	大阪	広島	高知	福岡	鹿児島	那覇	6都市平均
9	12.0	14.9	13.7	15.0	14.3	12.6	17.2	18.5	20.6	24.3	25.0	15.6
10	18.6	16.4	15.9	20.2	20.3	21.1	17.4	20.9	21.5	23.6	25.8	19.4
11	17.4	20.0	19.0	20.9	20.1	22.9	20.8	21.1	22.6	22.8	27.7	21.1
12	20.3	20.8	22.0	25.1	21.1	19.8	19.9	20.4	22.1	23.1	28.7	21.7
13	16.9	19.1	23.9	20.3	21.5	21.7	19.9	21.2	20.0	22.3	26.2	21.2
14	20.8	23.6	19.2	25.2	21.8	20.9	20.1	24.8	21.3	25.2	24.3	21.4
15	14.2	16.0	17.4	16.4	14.7	16.9	16.1	18.3	19.3	18.4	24.0	16.8

注1 6都市：東京都、大阪市、名古屋市、新潟市、広島市、福岡市

注2 11都市：札幌市、仙台市、新潟市、東京都、名古屋市、大阪市、広島市、高知市、福岡市、鹿児島市、那覇市

注3 表1、表2の値は速報値であり、年度末に発表される確定値とは異なる場合があります。

表2 全国11都市の5月9日～5月15日の暑さ指数(WBGT)超過時間数(注3)

超過時間数	札幌	仙台	新潟	東京	名古屋	大阪	広島	高知	福岡	鹿児島	那覇
31以上	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
28以上	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5
25以上	0	0	0	4	0	0	0	0	0	1	50

ほぼ安全	注意	警戒	嚴重警戒	危険
21未満	21以上25未満	25以上28未満	28以上31未満	31以上

2. 6都市の日最高暑さ指数(WBGT)と熱中症による救急搬送人員数(全国)との関係

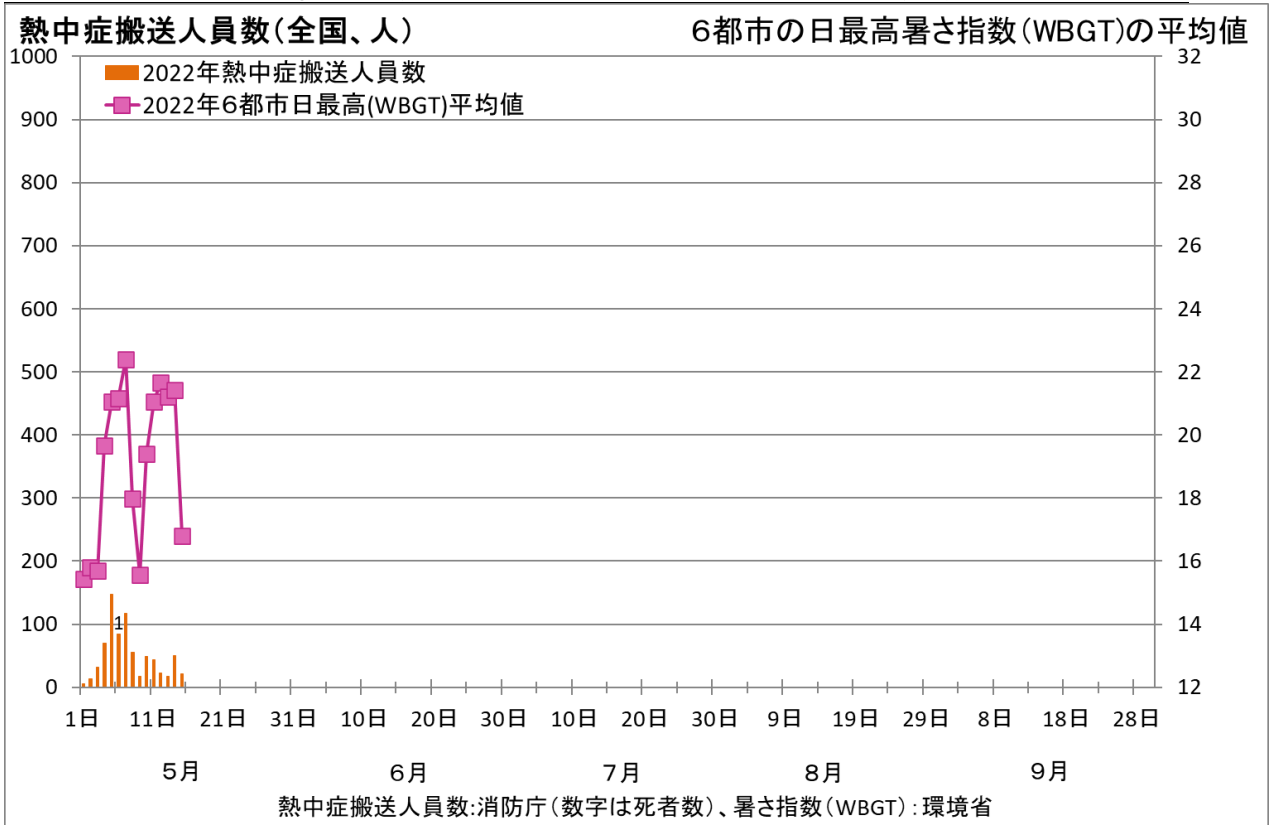


図2 6都市の日最高暑さ指数(WBGT)の平均値と熱中症搬送人員数の推移

5月9日から5月15日までの6都市(注1)の日最高暑さ指数(WBGT)の平均値は、変化が激しく、「注意」を示す21以上25未満となる日もありました。(表1、図1)。

消防庁発表の速報によると、熱中症による救急搬送人員数は、5月14日の50名が最高で、この期間の総数は220人となりました(図2)。

3. 全国の熱中症警戒アラートの発表状況

5月9日から5月15日まで、熱中症警戒アラート発表が発表された地域はありません(表3)。

表3 全国の熱中症警戒アラート発表状況(5月9日から5月15日)

地方 ^{※1}	北海道	東北	関東甲信	東海	北陸	近畿
域内平均 ^{※2}	0	0	0	0	0	0
のべ回数	0	0	0	0	0	0
地方 ^{※1}	中国	四国	九州北部 ^{※3}	九州南部・奄美	沖縄	
域内平均 ^{※2}	0	0	0	0	0	
のべ回数	0	0	0	0	0	

※1：気象庁の地方予報区単位(別図参照)

※2：「地方内府県予報区の1週間ののべ発表回数」÷「地方内府県予報区数」

回数は前日17時、当日5時どちらかの発表で1回とカウント

※3：九州北部には山口県も含まれる

4. 今後の見通しと注意点

5月20日までは、東北地方以南では「警戒」を示す25以上、小笠原地方では「嚴重警戒」を示す28以上になる地点がある見込みです。

気象庁の週間天気予報(5月18日発表、予報期間：5月19日～5月25日)によると、「最高気温は、九州北部以北では平年並みか平年より高い日が多く、九州南部以南では平年並みか平年より低い日が多い見込みです。最低気温は、東日本以北では平年並みか平年より高い日が多く、西日本以南では平年並みか平年より低い日が多い見込みです。」となっております^{※4}。

※4：全国の地方週間予報から気温予報の概要を編集。詳しくは気象庁ホームページの最新情報を参照願います。

○まだ暑さに体が慣れていない中、気温の変動が激しく、真夏並みに日差しが強くなる日もありますので、熱中症にお気を付け下さい。特に体調の変化に気付きにくい高齢者や子どもさんには、積極的な声かけ等をお願いいたします。

別図：気象庁の地方予報区・府県予報区の区分について
(気象庁提供図を補足)

北海道		宗谷			
上川・留萌		網走・北見・紋別			
石狩・空知・後志		十勝	釧路・根室		
胆振・日高					
渡島・檜山					
		北陸		東北	
		青森		秋田	
		山形		岩手	
		宮城			
		石川		新潟	
		富山		福島	
		福井		茨城	
		岐阜		栃木	
		長野		群馬	
		山梨		埼玉	
		三重		東京	
		愛知		千葉	
		静岡		神奈川	
		和歌山			
		東海			
		近畿			
		愛媛		香川	
		高知		徳島	
		四国			
		九州北部		九州南部	
		山口		鹿児島	
		島根		宮崎	
		鳥取		奄美	
		岡山			
		兵庫			
		京都			
		滋賀			
		奈良			
		大阪			
		福岡			
		佐賀			
		熊本			
		大分			
		鹿児島			
		奄美			
		九州南部			
		奄美			
		沖縄			
		沖縄本島			
		八重山			
		宮古島			
		大東島			